

記念講演 **失業しても幸せでいられるフランス、
貧困は自己責任の国・日本**

—社会保障の役割、民主主義とたたかひの土台—



都留 民子さん(県立広島大学教授)

日本では「自助自立」「自己責任」論が広がり、生活保護がバッシングされ、他方でブラック企業がのさばり、「何かおかしい」と感じている人も多いでしょう。
“日本の貧困は大衆的な貧困であるにもかかわらず、社会保障は弱者への制度という誤った考えもいまだに根強い。他方フランスでは失業や貧困への闘いに労働者が立ち上がっています。そして短い労働時間と社会保障制度によって、労働者が家族と過ごす時間や余暇・文化を最優先できている。”と都留先生は語っています。
日本とフランスとの考え方の違いに「目からウロコ」の新鮮な衝撃を受けるはずです。都留先生のお話を聞いてこれからの日本のあり方を考えましょう。

明治学院大学大学院社会学研究科修士課程(社会福祉学専攻)修了、社会福祉学博士。日本とフランスの失業と社会保障制度を研究し、多くの著書、論文を発表しています。現在、県立広島大学で社会保障学を教えています。主要著書に「大量失業社会」の労働と家族生活—筑豊・大牟田150人のオーラルヒストリー(編著)2012年、「失業しても幸せでいられる国—フランスが教えてくれること」2010年。

オフニング **大阪市学童保育の子どもたちによる、けん玉と歌**

文化行事 **世相を笑い飛ばすユニオン応援団 笑工房
落語「21世紀は組合だ」桂 福車**

「いじめて笑い、辱めて笑わせる」そんな笑いが広がると、人をいじめても辱めても何の違和感も抵抗感もない、むしろ快感を感じる人間が増え、「弱者切り捨て」社会が進むのでは…。
庶民に励ましと温もりの笑いを届けたい。そんな思いの笑作家達が集まり設立した笑集団が「笑工房」です。組合の大切さを訴えた落語を上演します。



基調報告 運動の報告
全国から「熱い」とりくみを報告してもらいます。立候補受け付けます!

夕食交流会 6月8日(土)17:30~20:00(受付17:00~)
会場:東天紅(天満橋OMMビル20階)

各県交流・川柳の審査結果発表など

各県5分の持ち時間では毎回、元気が楽しさが満載!今回は何が飛び出すのでしょうか。



講座1 **憲法・TPP・安保…日本の未来はどうなる?どうする?**

石川康宏さん(神戸女学院大学教授)

昨年12月の総選挙で、自民党が294議席を獲得、改憲派が多数を占めました。安倍首相は憲法を改悪し、「国防軍」創設と「集団的自衛権」の行使を可能にする」と主張しています。また、日米同盟の強化を明言し、沖縄県民の抗議の声に背を向け普天間基地の辺野古移設を掲げ、オスプレイ配備を強行しています。さらに、自公政権合意の中でTPPへの参加にも前向きです。この状況を正しく学び、どうすべきか一緒に考えましょう。

講座2 **日本は再生可能エネルギーの宝庫
～地域の宝をいかし、住民とともに再生可能エネルギーへの転換を～**

渡邊信夫さん(渡邊地域経営研究所主宰)

未だ収束しない福島第1原発、広がる放射能被害…。今、原発ゼロ「脱原発・エネルギー政策の転換」が求められています。事故後、わずか4ヵ月で脱原発に転換したドイツです。められている「100%再生可能エネルギー地域」づくりと日本でも始まっている再生可能エネルギーへの挑戦、地域の資源をいかした再生可能エネルギーの地域づくりの方向などを学び、自治体と自治体に働く私たちに求められていることなどを考えていきましょう。

講座3 **知ってまもってイキイキと
～私たちの母性と生き方～**

小椋芳子さん(大阪自治労連母性保護講師団)

私たち女性の身体は、生まれながらに母性を備えており、女性ホルモンの影響を大きく受けています。そのため、生理休暇や妊娠・出産の制度の充実を求め、権利を獲得してきました。職場が恒常的に多忙な中、生理休暇の取得率はどんどん低下しており、妊娠出産やその後の生涯を通じた体調にも影響があらわれています。今こそ、身体のしくみやホルモンの働きを学習し、働き方や生き方を見直しませんか。

分科会1 **社会保障が自己責任に?
それでええのん??!**



日下部雅喜さん(「介護保険料に怒る一揆の会」事務局長)

生活保護バッシング、介護保険における応益負担、子どもの生活を守る保育制度改悪、払えない国保料…。社会保障制度改革推進法が成立したもとで、憲法25条に謳われている(健康で文化的な生活を送る)生存権が危ぶまれています。子どもも女性も労働者も高齢者も命綱を切られ、公的責任を放棄する国の動きに格差はますます拡大し、自治体労働者と住民が分断を強いられる状況が起こっています。私たちがいま何をすべきか学び交流しましょう。

分科会2 **日本の未来のために、なくそう「不均等待遇」
正規・非正規 みんなあつまれ**

川西玲子さん(働き方ネット大阪事務局)

今や、非正規雇用の拡大が私達の生活だけではなく、日本の経済にとっても大きな問題であることはだれの目にも明らかです。なのに、何が「格差是正」を阻んでいるのでしょうか。2013年4月施行後の「労働契約法」の実態も見極めつつ、私達の運動と世界の動きを確かめましょう。

分科会3 **どうする?職場のメンタルヘルス
～アロマセラピーで心も身もリフレッシュ～**

山村隆さん(NPO法人メンタルサポート京都)常任理事
佐山里佳さん(ソーシャル・アロマセラピスト)

生き生きと楽しく仕事をしていますか?職場の環境、人間関係によるストレス、パワハラに悩んでいませんか?心理・身体・行動がいつもと違うと気づいたら危険信号です。心の病になる前に考えていきましょう。労働者の心の病に対する支援活動を行っている助言者と一緒に、労働組合として何ができるのか具体的な対策も話し合います。アロマセラピーで、香りを日常にとりいれて美容と健康に役立つリラクゼーション法を学びましょう。

しゃべり場 **みんなでしゃべろう!
「仕事、結婚、組合…」**

組合の基本を簡単にわかりやすく知りたいみなさん!全国の仲間とざっくばらんな場でおしゃべりしませんか?「組合って何?なぜ必要なの?」という素朴な疑問から、「私のところではこんな活動しています」「組合に入っていてよかったと思うこと」、また働きがいや生きがい、恋愛・結婚のことなど自由なテーマで話せる“女子会”感覚のしゃべり場です。若い人はもちろん、先輩・ベテランのみなさんもおいっしょに気軽に楽しく学びあいましょう。

見学分科会は要事前申込(大人数でのお申し込みはご遠慮下さい)

見学分科会1 9:00 ドーンセンター1階集合
先着25名。入館料800円(大阪城とピースおおさか)は当日集金
大阪城築城の秘話とお城に見る戦争の傷跡

案内とお話 渡辺武さん(元大阪城天守閣館長)

大阪のシンボル大阪城。豊臣秀吉が築いた大阪城は、大阪夏の陣ですべて焼失しました。今の大阪城は誰が再建したのか、明治以降の戦争で担った役割は、など知られざる大阪城のすべてを元天守閣館長の渡辺武さんに案内してもらいます。橋下市長のもとで変質されようとしている平和資料館「ピース大阪」の見学もします。

見学分科会2 9:00 ドーンセンター1階集合
先着20名。交通費、お茶代実費
日雇い労働者と色街～“釜が崎”から“飛田”を歩こう～

釜が崎(カマガサキ)は「あいりん地区」とも呼ばれる日本最大のドヤ(安宿)街、飛田(トビタ)はかつて遊郭があった地域であり、生活保護率が最も高く、結核患者も日本一、日本社会の縮図ともいえる地域です。橋下大阪市長はこの地域を抱える西成区に焦点を当て、特区構想を打ち出しましたが…。この地区で活動を続けてきた保健師さんと一緒に釜が崎・飛田の現状を歩いて学びませんか?NPO「COCOROOM」でおいしいお茶とお話も楽しめます。

交通のご案内



ドーンセンター

●京阪電鉄「天満橋」(てんまばし) 駅下車・東改札口へ。東へ徒歩5分。
地下鉄谷町線「天満橋」駅下車 1番出口から地上へ 東へ徒歩5分

「天満橋」駅までの経路

- ①新大阪駅⇒(JR京都線)⇒JR大阪駅⇒(徒歩)⇒地下鉄谷町線「東梅田」駅⇒(地下鉄谷町線)⇒「天満橋」駅
- ②関西空港⇒(JR関空快速)⇒JR天王寺駅⇒(徒歩)⇒地下鉄谷町線「天王寺」駅⇒(地下鉄谷町線)⇒「天満橋」駅
- ③伊丹空港⇒(大阪モノレール)⇒蛍池駅⇒(阪急宝塚線)⇒阪急梅田駅⇒(徒歩)⇒東梅田駅⇒(地下鉄谷町線)⇒「天満橋」駅

参加費など

- ①資料代……2日間3,000円(1日のみ2,000円)
 - ②夕食交流会……5,500円 子ども(小学生迄)……3,000円
 - ③保育料……1日500円
 - ④見学分科会料金……別途実費(中面をご覧ください)
- ①～③は事前にお振込みください。

振込先 近畿労働金庫 梅田支店(582) 普通預金
(口座番号)8515811 「大阪自治労連 婦人部」

問合せ先

自治労連本部女性部

〒112-0012
東京都文京区大塚4-10-7

TEL 03-5978-3580

FAX 03-5978-3588

MAIL a.mizutani@jichiroren.jp

大阪自治労連

〒530-0041
大阪市北区天神橋1-13-15
大阪グリーン会館4F

TEL 06-6354-7201

FAX 06-6354-7206

MAIL women@osaka-jichiroren.jp

(キリトリ)

第33回自治体にはたらく女性の全国交流集会・参加申込書

お名前	連絡先	自宅又は 携帯TEL	職場TEL
職場名	ご住所	都道 府県	
参加されるものに○	全体会(8日) / 夕食交流会(8日) / 講座・分科会・見学分科会(9日)		
要事前申込の分科会希望	第1希望	第2希望	保育 8日 / 9日 (人) (人)

※自治労連の組合員の方は所属の組合を通じてお申込下さい。

締め切り等

申し込みは
お早めに

- 受付開始 …………… 3月15日(金)
第1次締め切り …………… 4月25日(木)
第2次締め切り …………… 5月27日(月)
- ☆見学分科会は定員になりしだい締め切ります。
☆男性の参加、歓迎します。

保育あります

会場……全体会、分科会各会場
1日500円(おやつ・保険掛金)

「川柳」募集

川柳を募集します。
ふるってご応募ください。

テーマ 世情、平和、自由、男女平等、原発

申込先 大阪自治労連婦人部まで(郵便、メール、FAXで)6月6日までにお願いします。ただし、当日会場での応募も可。

当日の夕食交流会の場で作品を発表し、優秀作品には実行委員会から粗品を進呈します。

第33回 自治体にはたらく女性の 全国交流集会

in 近畿



スケジュール

2013年6月8日(土)(受付11:30～)

12:30～17:00 全体会

17:30～20:00 夕食交流会

6月9日(日)(受付9:00～)

9:15～12:00 講座・分科会

会場

ドーンセンター(全体会・講座・分科会)

大阪市中央区大手前1-3-49
(大阪府立男女共同参画・青少年センター)

TEL 06-6910-8500

東天紅(天満橋OMMビル20階)(夕食交流会)

大阪市中央区大手前1-7-31 OMMビル20F

TEL 06-6944-1015

主催 第33回自治体にはたらく女性の全国交流集会実行委員会

日本自治体労働組合総連合女性部